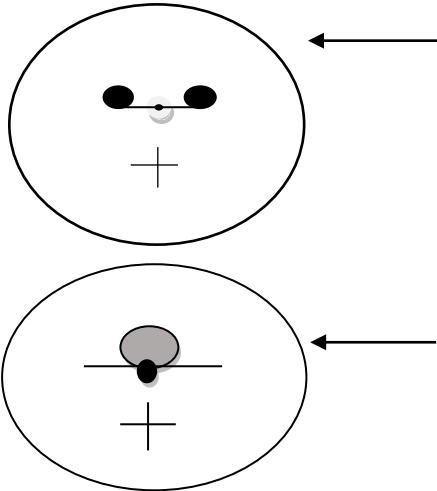


+マークを付ける位置について

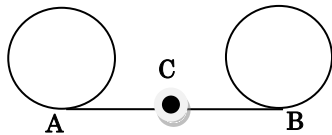


左図はサムレス及びフィンガー1本の投球時に手のひらを置く方向に (+) マークを付ける場合の図である。中心点より直下 (2 インチ (5.08cm) 位の場所) で手のひら中心付近につけるようにする。

(+) マークのサイズは 0.3937 インチ (1 cm) 以上 0.7874 インチ (2 cm) 程度の大きさとし、マークを付ける道具や深さに関しては特に定めないが、ローリングトラックにかかる場合はレーンへ傷がつかない深さでつけること。

バランスに関しては規程通りの検査となる。

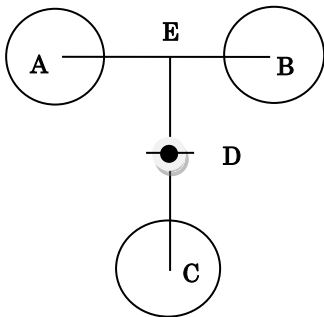
バランス測定を中心点変更について



サムレス・指穴 (フィンガー) のみの場合

図はA・B2つの指穴 (フィンガー) のみでホールエッジA-Bを結んだ線の中心点 (C) が中心点となる。

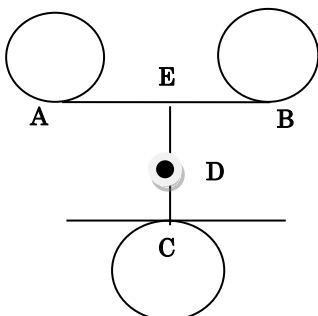
(変更前)



3ホール・指穴 (フィンガー) が2つの場合

左図のA-Bは2つの指穴 (フィンガー) の中心を結んだ線であり、E点はA-B間の中点である。C点は親指穴 (サム) の中心であり、C-E間の中点Dがボールの中心となる。

(変更後)



左図のA-Bは2つの指穴 (フィンガー) 下部のエッジで結んだ線であり、E点はA-B間の中点である。C点は親指穴 (サム) 中心上部のエッジであり、C-E間の中点Dがボールの中心となる。